

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公開番号】特開 2005-182005 (P2005-182005A)

【公開日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【年通号数】公開・登録公報 2005-026

【出願番号】特願 2004-342723 (P2004-342723)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 9 0 Z

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 9 G 3/20 6 2 1 E

G 0 9 G 3/20 6 2 2 B

G 0 9 G 3/20 6 2 2 K

G 0 9 G 3/20 6 2 3 B

G 0 9 G 3/20 6 2 3 V

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/30 J

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 4 日 (2007.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板の一表面に第 1 の表示領域、第 2 の表示領域、ソースドライバ及びゲートドライバが設けられ、

前記第 1 の表示領域には第 1 の画素が複数設けられ、

前記第 2 の表示領域には第 2 の画素が複数設けられ、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々は発光素子を有し、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の一方のピッチは同じであり、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の他方のピッチは異なっており、

前記第 1 の表示領域及び前記第 2 の表示領域の各々に設けられた複数の信号線は前記ソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 1 の表示領域及び前記第 2 の表示領域の各々に設けられた複数の走査線は前記ゲートドライバに電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

基板の一表面に第 1 の表示領域、第 2 の表示領域、ソースドライバ、第 1 のゲートドラ

イバ及び第 2 のゲートドライバが設けられ、

前記第 1 の表示領域には第 1 の画素が複数設けられ、

前記第 2 の表示領域には第 2 の画素が複数設けられ、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々は発光素子を有し、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の一方のピッチは同じであり、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の他方のピッチは異なっており、

前記第 1 の表示領域及び前記第 2 の表示領域の各々に設けられた複数の信号線は前記ソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 1 の表示領域に設けられた複数の走査線は前記第 1 のゲートドライバに電氣的に接続され、

前記第 2 の表示領域に設けられた複数の走査線は前記第 2 のゲートドライバに電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

基板の一表面に第 1 の表示領域、第 2 の表示領域、第 1 のソースドライバ、第 2 のソースドライバ及びゲートドライバが設けられ、

前記第 1 の表示領域には第 1 の画素が複数設けられ、

前記第 2 の表示領域には第 2 の画素が複数設けられ、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々は発光素子を有し、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の一方のピッチは同じであり、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の他方のピッチは異なっており、

前記第 1 の表示領域に設けられた複数の信号線は前記第 1 のソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 2 の表示領域に設けられた複数の信号線は前記第 2 のソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 1 の表示領域及び前記第 2 の表示領域の各々に設けられた複数の走査線は前記ゲートドライバに電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

基板の一表面に第 1 の表示領域、第 2 の表示領域、第 1 のソースドライバ、第 2 のソースドライバ、第 1 のゲートドライバ及び第 2 のゲートドライバが設けられ、

前記第 1 の表示領域には第 1 の画素が複数設けられ、

前記第 2 の表示領域には第 2 の画素が複数設けられ、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々は発光素子を有し、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の一方のピッチは同じであり、

前記第 1 の画素及び前記第 2 の画素の各々の列方向及び行方向の他方のピッチは異なっており、

前記第 1 の表示領域に設けられた複数の信号線は前記第 1 のソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 2 の表示領域に設けられた複数の信号線は前記第 2 のソースドライバに電氣的に接続され、

前記第 1 の表示領域に設けられた複数の走査線は第 1 のゲートドライバに電氣的に接続され、

前記第 2 の表示領域に設けられた複数の走査線は第 2 のゲートドライバに電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 又は請求項 2 において、

前記第 1 の表示領域及び前記第 2 の表示領域の各々に設けられた複数の信号線は、前記ソースドライバを介して、デジタルデータ線に電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 3 又は請求項 4 において、

前記第 1 の表示領域に設けられた複数の信号線は、前記第 1 のソースドライバを介してデジタルデータ線に電氣的に接続され、

前記第 2 の表示領域に設けられた複数の信号線は、前記第 2 のソースドライバを介してアナログデータ線に電氣的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか一項において、

前記発光素子は前記基板の一表面と反対の表面の方向に発光することを特徴とする表示装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか一項において、

前記基板と対向する対向基板を有し、

前記発光素子は前記対向基板の方向に発光することを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか一項において、

前記基板と対向する対向基板を有し、

前記発光素子は前記基板の一表面と反対の表面の方向と前記対向基板の方向に発光することを特徴とする表示装置。

【請求項 10】

請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか一項において、

前記第 1 の画素が含むトランジスタの個数と、前記第 2 の画素が含むトランジスタの個数は異なることを特徴とする表示装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか一項において、

前記第 1 の画素が含むトランジスタの個数は 3 つ又は 4 つであり、

前記第 2 の画素が含むトランジスタの個数は 2 つであることを特徴とする表示装置。

【請求項 12】

請求項 1 乃至請求項 11 のいずれか一項において、

前記基板と対向する対向基板と、

前記基板の一表面と反対の表面に設けられた第 1 の偏光板と、

前記対向基板の一表面に設けられた第 2 の偏光板を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 13】

請求項 1 乃至請求項 12 のいずれか一項において、

前記第 1 の画素の発光部の面積と、前記第 2 の画素の発光部の面積は、異なることを特徴とする表示装置。

【請求項 14】

請求項 1 乃至請求項 12 のいずれか一項において、

前記第 1 の画素の発光部の面積は、前記第 2 の画素の発光部の面積よりも小さいことを特徴とする表示装置。

【請求項 15】

請求項 1 乃至請求項 14 のいずれか一項に記載の前記表示装置を用いることを特徴とする電子機器。